

第2次弥富市男女共同参画プランの目標達成への進捗状況報告《令和6年度》

指標	現状値 (プラン策定時)	現状値 (令和5年度実績)	目標値 令和12(2030)年度	関係課	令和5年度の対応・取組実績	令和6年度 目標値達成への対応・取組予定
男女共同参画に関する言葉「ジェンダー(社会的性別)」の認知度(市民意識調査)	48.8% ※1		60.0%	市民協働課	啓発記事を作成し、男女共同参画ポスターコンクールに合わせて弥富まちなか交流館2階市民ギャラリーに掲示した。	男女共同参画ポスターコンクールに合わせ、啓発記事を作成し、本庁舎1階市民プラザにて掲示する。
社会全体における男女の平等感が「平等」の割合(市民意識調査)	15.9% ※1		50.0%	市民協働課	国の男女共同参画週間や愛知県男女共同参画週間などの各種啓発期間に合わせて、広報誌に4回周知記事を掲載した。	国の男女共同参画週間や愛知県男女共同参画週間などに合わせ、広報誌に周知記事を掲載する。
学校生活の場における平等感(学校生活の場で男女の地位が「平等」と回答した中学生の割合)(中学生意識調査)	50.1% ※1		60.0%	学校教育課	全校で男女混合名簿を導入。児童会や生徒会の役員選挙等での男女の人数の枠の撤廃を検討した。また、各校に人権教育の実践を依頼。特別の教科道徳や特別活動の時間を中心とした、教育全般において、男女平等の意識を高めた。	児童会や生徒会の役員選挙等で男女の人数の枠を考えずに実施する。また、各校で人権教育の実践をお願いする。特別の教科道徳や特別活動の時間を中心とした、教育全般において、男女平等の意識を高める学習をしていく。
「男性は外で働き、女性は家庭を守るべき」について「そう思わない」と回答した中学生の割合(中学生意識調査)	37.9% ※1		50.0%	学校教育課	キャリア教育の中で、職業人による講話を実施した。女性の社会進出についての視点を含めた講話を依頼した。	キャリア教育の中で、職業人による講話を実施し、女性の社会進出についての視点を含めた講話を依頼する。
性的少数者に関する言葉「LGBT」の認知度(市民意識調査)	67.2% ※1		80.0%	市民協働課	啓発記事を作成し、男女共同参画ポスターコンクールに合わせて弥富まちなか交流館2階市民ギャラリーに掲示した。	男女共同参画ポスターコンクールに合わせ、啓発記事を作成し、本庁舎1階市民プラザにて掲示する。
審議会等における女性委員比率	23.6% ※2	35.36%	40%以上60%以下	市民協働課	【令和5年4月1日現在】 審議会等における女性委員人数:128名 (総委員数:362名 女性比率:35.36%) 令和4年度より3.2%アップ	【令和6年4月1日現在】 審議会等における女性委員人数:132名 (総委員数:354名 女性比率:37.29%) 令和5年度より1.93%アップ  女性委員の登用について積極的に行う。
行政委員会における女性委員比率	14.3% ※2	17.14%	30.0%	市民協働課	【令和5年4月1日現在】 行政委員会における女性委員人数:6名 (総委員数:35名 女性委員比率:17.14%) 令和4年度と変わらず	【令和6年4月1日現在】 行政委員会における女性委員人数:7名 (総委員数:34名 女性委員比率:20.58%) 令和5年度より3.44%アップ  女性委員の登用について積極的に行う。
防災ワークショップに占める女性の割合	41.8% ※3	54.8%	45.0%	防災課	全2回の内、126名の参加者があり、女性の参加者は69名であった。	引き続き目標値を達成できるように、女性に対して参加を積極的に促す。
乳児への家庭訪問率	89.8% ※3	95.7%	98.0%	健康推進課	令和4年度の87.6%より上昇した。	母子手帳交付時に赤ちゃん訪問について周知する。引き続き訪問を実施する。

※1：令和2（2020）年 弥富市 男女共同参画に関する市民（中学生）意識調査

※2：令和2（2020）年4月

※3：令和元（2019）年度

第2次弥富市男女共同参画プランの目標達成への進捗状況報告《令和6年度》

指標	現状値 (プラン策定時)	現状値 (令和5年度実績)	目標値 令和12(2030)年度	関係課	令和5年度の対応・取組実績	令和6年度 目標値達成への対応・取組予定
家族経営協定締結農家数	34件 ※3	40件 (男性71名 女性62名)	44件	産業振興課	担い手農家における経営改善計画の認定及び更新時に協定締結を促した。	周知に努める。
ファミリー・サポート・センター会員数	632人 ※3	706人	700人	児童課	子育て支援センターにおいて、月に1回、会員登録出張所を設けて、会員確保に努めた。	引き続き、会員数の現状維持に努める。
保育所における待機児童数	0人 ※3	0人	0人	児童課	待機児童数はゼロであった。	引き続き、待機児童数ゼロを継続する。
ファミリーフレンドリー企業登録数	8件 ※3	9件	19件	産業振興課	愛知県の実施するあいちワーク・ライフ・バランス行動計画と連携し、周知を図った。 10月号広報で、ワーク・ライフ・バランスのタウンミーティングの開催を周知した。	愛知県の実施するあいちワーク・ライフ・バランス行動計画と連携し、周知を図ることでファミリーフレンドリー企業登録数の向上を目指す。
DV被害者の相談しなかった理由として、「誰(どこ)に相談してよいのかわからなかったから」と回答した人の割合(市民意識調査)	12.0% ※1		0%	児童課	窓口にチラシ配置や広報等での周知を実施した。	相談窓口の周知を引き続き行う。
「デートDV」言葉の認知度(言葉も意味も知っていた)(中学生意識調査)	16.9% ※1		50.0%	学校教育課	保健体育科の保健領域の授業や発育測定時に養護教諭と連携して「性」についての指導を行った。	昨年度に引き続き、保健体育科の保健領域の授業や発育測定時に養護教諭と連携して「性」についての指導を行う。
各種がん検診受診率(推計対象者での受診率)						
・胃がん	19.7% ※3	20.3%	22.0%	健康推進課	対象者へがん検診等受診券を送付し、がん検診を実施した。 全体で見ると受診者が令和4年度より減少している。子宮がん、乳がん検診においては令和4年度より受診者が増加した。	対象者へがん検診等受診券を送付し、がん検診受診を勧奨。 昨年度同様にごがん検診を実施する。 乳幼児健診や各種教室、広報やホームページでがん検診受診の啓発をする。
・肺がん	22.7%	19.5%	34.0%			
・大腸がん	22.7%	19.5%	31.0%			
・子宮がん	18.9%	24.9%	26.0%			
・乳がん	18.0%	15.2%	29.0%			
各種がん検診受診率(各対象年齢の全住民対象での受診率)						
・胃がん	8.6% ※3	9.4%	9.6%	健康推進課	対象者へがん検診等受診券を送付し、がん検診を実施した。 全体で見ると受診者が令和4年度より減少している。子宮がん、乳がん検診においては令和4年度より受診者が増加した。	対象者へがん検診等受診券を送付し、がん検診受診を勧奨。 昨年度同様にごがん検診を実施する。 乳幼児健診や各種教室、広報やホームページでがん検診受診の啓発をする。
・肺がん	9.9%	9.1%	14.8%			
・大腸がん	9.9%	9.0%	13.5%			
・子宮がん	8.9%	12.0%	12.2%			
・乳がん	9.5%	8.2%	15.3%			
やとみ健康マイレージ事業の参加者数	274人 ※3	327人	410人	健康推進課	令和4年度と横ばいであった。令和4年度より県のマイレージアプリを導入したがアプリでの申請者は34名であった。アプリでの参加者は令和4年度より増加した。	少しずつ健康マイレージは浸透してきているが、自分の健康管理のために参加してもらえるように今後も啓発をする。

※1：令和2(2020)年 弥富市 男女共同参画に関する市民(中学生)意識調査

※2：令和2(2020)年4月

※3：令和元(2019)年度

第2次弥富市男女共同参画プランの目標達成への進捗状況報告《令和6年度》

指標	現状値 (プラン策定時)	現状値 (令和5年度実績)	目標値 令和12(2030)年度	関係課	令和5年度の対応・取組実績	令和6年度 目標値達成への対応・取組予定
ふれあいサロン開催箇所数	26か所 ※3	22か所	30か所	介護高齢課	サロン代表者の担い手がいないため、サロン継続が難しく、1か所廃止となった。	継続実施及び新たなサロンが開設できるように働きかけていく。

※1：令和2（2020）年 弥富市 男女共同参画に関する市民（中学生）意識調査

※2：令和2（2020）年4月

※3：令和元（2019）年度